

建築工事の魅力発信！ 新潟県央工業高校3年生が検察庁三条支部の完成見学をしました

北陸地方整備局
営繕部

北陸地方整備局営繕部では、建築を学ぶ高校生を対象に、完成間近の現場見学会を開催しました。今回、見学会に参加した生徒は、令和6年10月に施工中の当現場を見学した当時2年生の生徒です。同じ現場を見学することで工事の進捗を実感し、より深く建築の仕事を理解していただくことを目的として開催したものです。

【見学会開催概要】

開催日：令和7年5月27日

施設名：新潟地方検察庁三条支部

参加校：新潟県央工業高等学校

建設工学科3年生 17名

見学内容：①現場見学

②質疑応答



【新潟地方検察庁三条支部外観(外構工事中)】



【質疑応答】

見学会には、受注者の若手技術者（新潟県央工業高校卒業生）にも参加していただきました。

参加した生徒からは多くの質問があり、建築工事に対する関心の高さを感じました。また、同校卒業生の若手技術者と生徒の間では、学校での経験が役立っていることや、就職後のエピソードなど率直な意見が交わされました。

この見学会が、生徒の皆さんの将来を考えるきっかけに、少しでも役に立ってもらえればと思います。

【参加した生徒の声】

- ・エレベーター（シャフト）の中など、普段見られないところを見ることができて面白かったです。
- ・外の光をキャッチして、部屋の中の照明の明るさを調整するという照明があり驚きました。
- ・学校で習っていることとリンクさせて考えながら見学できたので、学んできたことが深まった気がします。
- ・日本の建設業界は、安全で早いと聞いていましたが、今日の見学でそれを実感しました。

北陸地方整備局営繕部は、今後も様々な現場において見学会を開催予定です。